

七中だより

江東区立深川第七中学校
令和8年7月3日発行 第4号



教育目標

7月重点目標・よく考える人になる

- ・思いやりのある人になる
- ・健康で明るい人になる

〒135-0001 江東区毛利 1-14-1 TEL 03-3631-5990 発行人 校長 伊藤 毅
ホームページ <http://fuka7-chu.koto.ed.jp/>

「最高の景色」

校長 伊藤 毅

世界中を熱狂させているサッカー・ワールドカップ。代表選手たちが、国の誇りを背負って世界の頂点という「最高の景色」を目指して努力を重ねる姿は、大きな感動を与えてくれます。

ワールドカップ日本代表が惜敗した6月30日、2年生は移動教室で、大自然の中で「冒険プログラム」に挑みました。

その中には、地上数メートルの高さに設置された丸太やワイヤーを渡る、高所のエレメント(体験施設)がありました。下から見上げるだけでも足がすくむような高さです。実際にエレメントの頂上へと登った生徒たちの目には、地上からは決して見ることのできない、美しく、そしてどこか恐ろしい「最高の景色」が広がっていたことでしょう。

しかし、本当の試練はその後にありました。その高い場所から、勇気を出して空中へと飛び降りなければならないプログラムです。誰もが恐怖に胸を締め付けられる瞬間です。その時、彼らの命を繋いでいたのは、一本のロープ(命綱)と、地上でそれを必死に支える「2学年の仲間たち」でした。

「大丈夫、絶対に支えるから!」

「信じて飛べ!」

地上から送られる仲間たちの真剣な眼差しと、力強い声。その声信じ、自分を支えてくれる命綱を信じて、高所の生徒は、一歩を踏み出し、大空へと飛び降りました。



恐怖に打ち勝ち、仲間を信頼して飛び出した瞬間、お互いを信じ合い、支え合うことでしか見られない「最高の景色」が、確かにそこにはありました。

移動教室で仲間を信じて一歩を踏み出せたのは、それまでの学校生活で築いてきた「絆」があったからです。

何も無いところに突然、強い信頼関係は生まれません。日頃の会話、授業中の協力、行事への取り組みなど、これまでの小さな積み重ねが、あの瞬間の勇気を生み出したのです。

ワールドカップの選手たちのように、そして移動教室で仲間を信じて飛び出した2年生のように。私たちも自分を信じ、仲間を信じて、力強く前進していきましょう。

その先に、あなただけの「最高の景色」が広がっています。この夏、前進して、あなただけの「最高の景色」を見に行きましょう。

6月の深川七中

6月11日、12日(定期考査)



1年生にとって、初めての定期考査。3年生にとっても、進路を本気で意識した考査でした。

6月29日~7月1日(2年移動教室)



- 1日目：車山、八島湿原ハイキング
- 2日目：国際自然大学校「冒険プログラム」
- 3日目：鷹山ファミリー牧場で体験活動



7月の生徒会月間目標



「最高の夏休み」へ!

2026/07/02 09:38

7月 学校行事予定

日	曜	行事
1	水	移動教室(2)終
2	木	
3	金	⑥総⇒月⑥
4	土	
5	日	
6	月	安全指導4 生徒会朝礼 体験入学(毛利小・東川小)⑤⑥ 在校生⑤⑥カット
7	火	朝俳句
8	水	教科交流研究授業の日45×4 ⑤カット
9	木	
10	金	③④被爆伝承者講演 ⑤⑥⇔③④
11	土	
12	日	
13	月	避難訓練4① 薬物乱用防止教室⑥
14	火	校内委員会45×6 脊柱側弯検診(2)13:10~
15	水	区中研領域④カット
16	木	中央委員会
17	金	学年集会 全校集会⑤ ⑥カット A時間割終
18	土	海外短期留学始
19	日	
20	月	海の日
21	火	夏季休業日始 三者面談(全)始
22	水	
23	木	
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	三者面談(全)終
28	火	海外短期留学終
29	水	
30	木	
31	金	